スキルアップセミナー

ゼロからできるCFD

一攪拌槽解析に向けて一

主催 公益社団法人化学工学会関西支部 共催 一般社団法人オープンCAE学会

現象解析や装置設計において数値流動解析 (CFD) は必要不可欠な要素技術となっており、研究、生産技術、エンジニアリング及び製造技術と幅広い職種で必要とされる基本的なスキルとなってきています。そこで、無料で使用可能なオープン・ソースコードである

「OpenFOAM (http://www.openfoam.com/)」は今後極めて有用なツールとなりうると予想されます。本セミナーは、数値流動解析の未経験者から「OpenFOAM」をこれから使って見たいと考えている技術者を対象に、インストールからプログラムの使い方、プリ・ポストにおける実際の操作及び演習問題まで解説、実習するものであり、今回は題材として攪拌槽解析を取り上げます。参加された皆様が「明日から」使えるように、参加者 5 名当たりに 1 名のOpen FOAM に習熟したティーチング・アシスタントを配備し、さらにセミナー終了後 1 ヶ月間、掲示板上にて本セミナーの内容に関して質問を受け付けます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時 平成26年12月 2日 (火) 10:00~19:00

3日(水)10:00~17:00

場 所 大阪科学技術センター 7階701号室

「大阪市西区靭本町 1-8-4、TEL. 06-6443-5324〕

<交通>地下鉄四つ橋線「本町」駅 25・28 番出口より北へ徒歩約7分、うつぼ公園北詰.

プログラム 【12月 2日 (火)】

1. 数値流動解析の基本原理と応用事例 (10:00~10:30)

大阪大学大学院基礎工学研究科 教授 岡野 泰則 氏

- 2. **OpenFOAMのインストールと機能説明** (10:30~12:00)
 - 大阪大学大学院基礎工学研究科 助教 高木 洋平 氏
- 3. **OpenFOAMの基本的な使い方** (13:00~15:00) (基本コマンドの習得とダムブレイクチュートリアルを用いた実習)
- 4. 攪拌槽二次元モデルのチュートリアル (15:15~17:00) (移動境界計算法と混相流モデル)
 - 一般社団法人オープンCAE学会 理事/(株)OCAEL 代表取締役 今野 雅 氏
- 5. **情報交換懇親会**(17:20~19:00) 参加無料 於:同所 地下1階B101号室

【12月3日(水)】

- 6. 邪魔板付き攪拌槽の格子生成(10:00~12:00)
- 7. 解析条件・境界条件の設定と計算実行(並列処理を含む) (13:00~14:45)
- 8. 計算結果の後処理 (15:00~17:00) (可視化による定性的評価とサンプリングによる定量的評価)

大阪大学大学院基礎工学研究科 助教 高木 洋平 氏 一般社団法人オープンCAE学会 理事/(株)0CAEL 代表取締役 今野 雅 氏

参加費 主催·共催団体所属 法人·正会員50,000円、会員外100,000円

主催・共催団体所属 大学・公設機関会員30,000円 (何れも消費税、要旨集代込み)

※主催・共催団体の支部以外に所属の場合でも主催・共催団体所属としてお取扱いします。

- **申込締切** 定員(25名)になり次第締切。ただし、幅広く参加者を募るため、同一機関からの 複数名の受講は人数調整をお願いする可能性があります。
- 申込方法 下記に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。参加費の送金は銀行振込(りそな銀行御堂筋支店 普通預金No.0405228 名義 公益社団法人化学工学会関西支部)をご利用下さい。参加決定者には11月下旬頃に参加証を送付致します。
 - ※参加者は、Windows7 もしくはMac OS 10.5以降のノートPC (メモリ4GB以上、空き HDD30GB以上、空きUSBポート1つ以上、マウス付き) のご持参をお願い致します。

申 込 先 公益社団法人 化学工学会関西支部

〒550-0004 大阪市西区靭本町 1-8-4 大阪科学技術センター6 階

TEL. 06-6441-5531, FAX. 06-6443-6685, E-mail:apply@kansai-scej.org

化学工学会関西支部スキルアップセミナー 「ゼロからできるCFD-攪拌槽解析に向けて-」参加申込書 (平成 26 年度)

氏 名			会員資格		工学会 プンCAE		員外
勤務先 (所属)							
連絡先	₸						
	TEL	E-mai	1				
送金内容	参加費	<u>円</u> 月	<u>日</u> 送金	(予定)		青求書	要
連絡事項							